

入院のご案内



救命救急センター 地域災害拠点病院 地域がん診療連携拠点病院
東葛北部地域難病相談支援センター 臨床研修指定病院
日本医療機能評価機構認定病院 エイズ治療拠点病院 地域医療支援病院

東京慈恵会医科大学附属柏病院

〒277-8567 千葉県柏市柏下163番地1
電話 0570-04-7164 〈代表〉
FAX 04-7166-9374
<http://www.jikei.ac.jp/hospital/kashiwa/indexhtml>

「病気を診ずして 病人を診よ」

建学の精神「病気を診ずして病人を診よ」は、創設者高木兼寛が目指した「医学的力量的のみならず、人間的力量をも兼備した医師の養成」を凝縮したものです。この精神は看護学教育にも「病気を看ずして病人を看よ」として取り入れられています。本学の研究と医療を通じた社会貢献もこの精神のもとで行われます。

大学の目的・使命

建学の精神「病気を診ずして病人を診よ」に基づき、医師・看護師の育成、医学・看護学研究の振興、医療の実践を通して人類の健康と福祉に貢献することが本学の使命である。

病院の理念

建学の精神「病気を診ずして病人を診よ」に基づき、質の高い医療を実践し、医療人を育成することにより、社会に貢献し、患者さんや家族から信頼される病院をめざす。

病院の基本方針

1. 患者さんや家族が満足する良質な医療を実践する。
2. 先進医療の開発・導入など、日々、医療水準の向上に努める。
3. 優れた技能を身につけ、豊かな人間性と倫理観を兼ね備えた医療人を育成する。
4. 地域社会と連携し、きめ細かな医療サービスを提供する。
5. 全職員が誇りをもって働ける職場づくりを実践する。



高木兼寛

東京慈恵会医科大学附属柏病院のビジョン

“患者を診る” 慈恵の心とともに、急性期医療を推進し地域医療に貢献する大学病院。

患者さんの権利

医療は患者さんと医療提供者との信頼関係で成り立っております。当院では、すべての患者さんに次の権利があるものと考え、これらを尊重した医療を行います。

- 良質な医療を公平に受ける権利があります。
- 一人一人の人格や価値観などが尊重された医療を受ける権利があります。
- ご自分の希望や意見を述べる権利があるとともに、希望しない医療を拒否する権利があります。
- 理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報提供を受ける権利があります。
- 十分な説明と情報提供を受けたいうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。
- 診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られる権利があります。
- 納得して治療を受けられるよう、セカンドオピニオンにより、当院の医師以外の医師に意見を求める権利があります。

患者さんへのお願い

当院では、安全・安心な医療を実現するために、医療従事者だけではなく患者さんやご家族の皆様にも医療チームの一員としてご協力いただくことが必要であると考えております。次のことを十分ご理解いただき、最適な医療の提供にご協力くださいますようお願い申し上げます。

- 患者さんご自身の健康に関する情報をできるだけ正確にお話してください。
- 医療に関する説明を受けてもよく理解できない場合は、納得できるまでお聞きください。
- 治療上必要なルールはお守りください。また、治療を受けていて異常を感じたらすぐにお知らせください。
- 当院は医育機関でもありますので、医学生や看護学生等が監督のもとに見学や実習・研修を行います。
- 他の患者さんや病院教職員に対して、セクシャルハラスメント、暴力行為、大声または暴言、脅迫的言動などの迷惑行為があった場合には、診療をお断りすることがあります。

学生の臨床実習

東京慈恵会医科大学附属柏病院は、東京慈恵会医科大学医学生並びに看護専門学校学生と他学からも様々な学生を受け入れる教育病院となっており、これまでも学生の臨床実習においては、患者さんにご理解とご協力をいただいております。

近年、わが国では医学教育について国をあげての改革が進められております。学生は、教科書の知識だけでなく、臨床の現場でどのように考え、どのように医療行為を行うかを学ぶ必要があります。

つきましては、医学生並びに看護学生が診療チームの一員として、指導医並びに学生指導者とともに患者さんの診療に参加させていただくことをご承諾くださいますようお願い申し上げます。



当院のホームページもご参照ください。➔

東京慈恵会医科大学附属柏病院



ご入院される皆様へのお願い

この入院案内は、入院について十分ご理解いただくためのパンフレットです。ご入院されるご本人はもちろん、ご家族の方もぜひご一読くださいますようお願いいたします。入院中もこのパンフレットをご参照ください。

なお、当院は大学病院ですので、医学部、看護学校などの学生の実習・研修を行っております。明日の医療を担う人々の育成にご理解とご協力を何卒お願いいたします。

また、当院は東葛北部地域における中核病院のひとつとして、地域医療機関と連携をとり専門的な医療や急性期の診療を担っています。

このため、通院患者さんにおきましては、病状が安定しましたら、近隣の医療機関を紹介させていただくことがございます。

もちろん、当院への再受診が必要となった際には、迅速に対応させていただきます。緊急入院が必要な患者さんへは速やかな対応が必要ですが、病室が満床の状態ではこの役割を果たせなくなります。そのため、入院患者さんにおきましても、病状が安定した場合には、適切な時期に退院をお願いしております。急性期を過ぎても長期療養を要する病状の場合には、その役割を担う病院・施設を紹介させていただいております。

このような事情をご理解いただきご了承くださいますようお願いいたします。皆様のご快癒を心よりお祈りいたします。

目次

1	入院当日の手続きについて	3
2	入院時に必要なものについて	4
3	入院中のご案内	5～10
4	入院中の食事について	11～12
5	面会のご案内	13
6	病室について	14
7	限度額適用認定証について	15
8	退院手続きと入院費のお支払いについて	16
9	院内のご案内	17
10	サービス施設営業のご案内	17
11	院内案内図	18

1

入院当日の手続きについて

入院当日は特に指定の無い限り 9:00 ~ 10:00 の間に入院（会計 **5** 番窓口）にお越しください。

《手続きに必要なもの》

- 診察カード
- 健康保険証・マイナンバーカード（コピーは不可）
- 医療券、限度額適用認定証などお持ちの方
- 入院案内
- 入院誓約書（保証人欄は必ず 2 名の記載をお願いいたします。）
- 「入院のご案内」（本書）
- 個人情報保護及び臓器提供に関わる確認書（入院）
- 入院病床希望申請書・同意書（患者さん控）
- 健康チェック表
- 退院証明書（他院から転院された方）
- その他の必要書類（手術、検査などの承諾書は病棟にご提出ください。）

《保険について》

健康保険・労災保険・生活保護などでご入院される方は、必ず該当する保険証または証明書などをご提示ください。

《予納金について》

当院では入院時に、予納金はお預かりしておりません。

2

入院時に必要なものについて

《 持ち物 》

(個人で使用するものは各自ご持参ください。)

- パジャマ (治療内容によっては前開きのものをご用意いただいております。)
- 下着 はし スプーン コップ (プラスチック)
- バスタオル せっけん・シャンプーなど ティッシュペーパー
- 不織布マスク
- 洗面用具 (歯ブラシ・洗顔せっけん・洗顔タオル・入れ歯保管用ケース・ひげそりなど)
- くつ (履きなれたもの)
 - ※スリッパ・サンダルは転びやすいため入院中は使用しないでください。
 - (災害避難時の安全のためにも)
- 服用中の薬、お薬手帳など
- ペースメーカー挿入中の方は、ペースメーカー手帳
- その他 … 病棟外に出ることがありますので、時期に応じてカーディガンなどの上着

入院中の患者さんの

転倒が多発しています!!

■ スリッパ



■ クロックスのようなゴムサンダル



底が厚く、つま先がつかえやすいため転倒多発。

■ くつ



普段履き慣れたものが良い。
かかとがあり、底が薄めのものが望ましい。

イラストの型の靴は当院売店にて販売中“竹寅” 1,760~2,090円

軽くてむくみやすい
足にもフィットします。

《 お薬 》

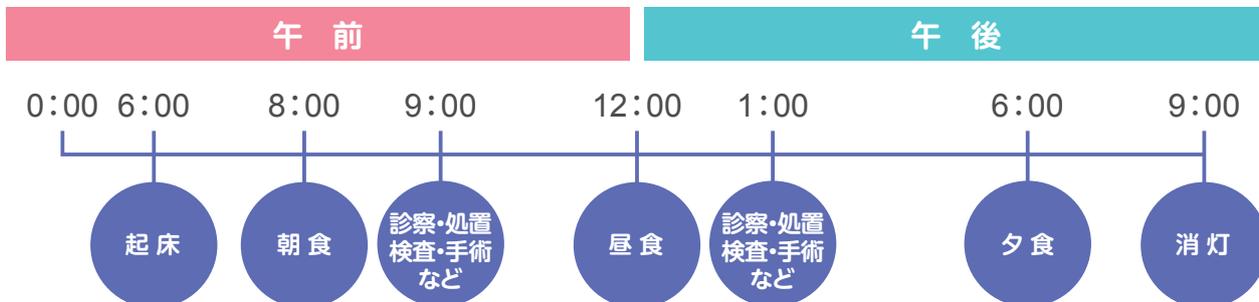
当院や他の医療機関で処方されているお薬や、薬局などで購入して服用しているお薬がありましたら、必ず持参し看護師にお預けください。

また、お薬の名前などが記載してある「お薬手帳」や「お薬の説明書」がありましたら、必ず持参してください。

3

入院中のご案内

《 一日の生活案内 》



《 看護体制について 》

患者さんが 24 時間良質な医療を受けられ、安心して入院生活がおくれるように患者さんの入院から退院までのケアに責任を持つ受持ち看護師を中心に、チームでサポートする体制をとっております。看護師の勤務は、患者さんの生活サイクルとニーズに合わせて日勤と夜勤の二交替制をとっております。チーム間での情報伝達を十分に行い、ケアの中断がないよう努めております。

患者さんのご意見を取り入れ、個別に応じた看護実践を心がけていますので、お気付きの点がありましたらご意見をお寄せください。

《 付き添いについて 》

患者さんの病状などによっては、ご家族に限り付き添いが認められる場合がございます。医師または 看護師にご相談ください。

小児病棟の付き添いにつきましても、医師または看護師にご相談ください。

《 床頭台設備について 》

1 貴重品・荷物について

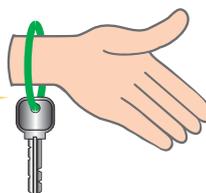
多額の現金・貴重品はお持ち込みにならないようお願いいたします。持ち込まれた貴重品は、原則、自己管理とし、万一盗難・紛失などの事故がおこりましても、当院ではその責任を負いかねます。

なお、ご入院の際、床頭台に鍵が設置されています。大切なものは鍵のかかる引き出しに入れて保管してください。ご退院される際には鍵を必ずお戻しください。

必要
最小限で!



カギは手首に
付けてお持ち
ください。



床頭台(引き出し)

2 テレビについて

入院中テレビをご覧になる場合は、各ベッドに備え付けのテレビをイヤフォンでご利用ください。病院チャンネルの詳しい案内書は、入院時にお渡しいたします。

一般放送、衛星放送をご覧になる場合は、テレビカード（有料）が必要となります。テレビカードの購入は、各病棟談話室に自動販売機を設置しておりますので、ご利用ください。

なお、退院の際、度数の残ったテレビカードは精算することができます。精算機は1階面会受付にあります。

テレビカードご利用料金表

販売価格	1,000円(1,000度数)/1枚 (※1,000円札のみ使用できます。)
テレビ視聴時間	75度数/1時間(1枚/13.33時間)
冷蔵庫	150度数/1日
洗濯機	100度数/1工程
乾燥機	100度数/60分



床頭台



床頭台（冷蔵庫）

3 冷蔵庫について

床頭台には、冷蔵庫が付いております。ご利用の際は、テレビカード（有料）が必要となり、テレビカードより減算されます。

《入浴について》

浴室は各病棟にあります。9:00～20:00までご利用できます。（予約制）ただし、入浴は病状によって制限される場合がありますので、必ず担当医や看護師にご相談ください。（ドライヤーをご用意しております。）

《洗濯について》

コインランドリーが、9:00～20:00まで有料でご利用になれます。洗剤は各自でご用意ください。（テレビカードにて精算も出来ます。）

◎洗濯1回100円 / 乾燥1回100円

《電気製品について》

電気製品のお持ち込みはご遠慮ください。（ポケットWi-Fi等は持ち込み可能です。）

パソコンなどはお持ち込みできますが、音声が出る場合はイヤホンをご利用ください。

なお、当院ではFree Wi-Fi（インターネット環境）の提供は行っておりません。

※「jikei-kashiwa」のネットワークは病院システムの専用であり、接続はできません。

《駐車場について》

当院にはご入院される方のための駐車場はありません。入院中の駐車はご遠慮ください。割引などはございませんので予めご了承ください。

また、ご面会の方は、外来駐車場（有料）をご利用ください。

◎8:00～12:00まで100円

12:00以後2時間を増すごとに100円追加（1日1,100円）

《喫煙について》



当院敷地内は「全面禁煙」となっております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

《 電話について 》

各病棟内に公衆電話があります。外部からの電話は、原則として緊急以外はお取り次ぎできませんのでご了承ください。個室の電話の使用方法については、備え付けの案内をご覧ください。使用可能エリアは次のとおりとなります。

携帯電話端末（スマートフォン及び携帯電話内蔵のタブレット端末を含む）のご利用について

場 所	○ 使用可能		× 使用不可	× 電源を切る
	電話 など	メール・Web など	表示区分	
病棟（個室） 携帯電話使用コーナー	○	○	○ 医用電気機器から1m以上離してください。 ○ 通話やメール・Webなども可能です。 ○ 歩きながらの使用は禁止です。	
病棟（多人数病室） 待合室 廊下・エレベーターホール 透析室・化学療法室	×	○	○ マナーモードにしてください。 ○ 医用電気機器から1m以上離してください。 ○ 通話もメール・Webなどは可能です。 ○ 歩きながらの使用は禁止です。	
手術室 集中治療室(ICU・CCU など) 検査室・治療室など (透析室・化学療法室は除く)	×	×	○ 電源を切ってください。	

《 外出・外泊について 》

外出・外泊は原則禁止です。やむを得ない事情がございます場合は、担当医や看護師にご相談ください。

外泊された場合でも規定の入院料・室料がかかりますので、ご了承ください。

《 他医療機関受診について 》

当院入院中（外泊・外出時含む）に他医療機関への受診は原則的に認められておりません。当院にご入院中の間は他院受診に関して、健康保険証のお取り扱いが出来ず、自費診療となる事がございます。やむを得ず受診を希望する場合は、必ず事前に担当医や看護師または事務員へご相談ください。

【受診できない例】

- 外出や外泊中にかかりつけ医に受診する
- かかりつけ医に、いつも服用している薬を処方してもらう
(患者さん以外のご家族が代わりに受け取ることもできません)

《 診断書、証明書などについて 》

診断書、証明書などが必要な場合は、1階文書カウンター（入院（会計 **5** 番窓口））へお申し出ください。

退院されてからのお申し込みも文書カウンターにてお受けいたします。

（月曜日～土曜日：8:30～17:00）

早急に必要の場合は、病棟事務までお声かけください。

病棟事務在席時間 月曜日～土曜日：9:00～11:00（※祝日を除く）

《 検査や治療について 》

検査や治療については、担当医から説明いたします。

その他、疑問な点やご要望があれば、担当医や看護師にご相談ください。

《 患者支援センター 》

① 医療連携機能

地域医療の充実・推進を目的に、

①かかりつけ医療機関（診療所・病院）からの患者紹介とその情報管理

②紹介患者さんの診療予約受付（FAX 予約・Web 予約）と返書管理

③セカンドオピニオンの申込受付

などを担当しております。

② ベッドコントロール：病床管理機能

定時及び緊急入院患者の入退院動向を情報化し、患者の病状やニーズに応じた入院環境の調整を行っております。効率的な病床の運用による救急患者受け入れと地域医療機関からの転院調整を行っております。

③ 入院前アセスメント機能

患者さんが適正な日数で退院でき、地域で安心して生活が送れることを目標とし、看護師及び専門職種（栄養士、薬剤師、専門・認定看護師、リハビリテーション部門など）が協働して、入院前からリスク因子を抽出し対策の立案を行っております。退院管理全般を入院前期間の有効活用の視点で早期から様々なコーディネートを行っております。また、地域との連携に努めて、患者さん・ご家族にとって最適な療養環境を提供できるように取り組んでおります。

④ 入退院支援機能

医療ケアを継続される患者さん及びそのご家族が、安全にそして、安心して在宅療養できるよう、患者さんやそのご家族に適した相談や指導を当センター看護師が病棟・外来看護師と共に行っております。また、地域包括ケアとして、地域医療スタッフ（訪問医、訪問看護ステーション、ケアマネージャー）と連携を図り、地域での適切な医療の継続が提供できるよう、支援しております。

⑤ 福祉相談機能

社会福祉・社会保障制度の案内、在宅療養・転院や施設入所の援助、病気になってから発生する経済的な問題や日常生活についての相談・支援を行っております。

医療相談窓口

◎ 受付時間：月曜日～土曜日（但し、祝日を除く）

9:00 ~ 16:00

退院後の生活や医療費の支払い、社会復帰への不安など、誰に相談すればいいのか分からなくて困っている内容などを、ソーシャルワーカーや看護師、事務員がご相談をお受けいたしております。

ご相談は無料です。機密内容（個人情報・相談内容など）は法令に基づき厳重な管理を行っております。

※順番で伺いますので、お待ちいただく場合がございます。

《 院内スタッフ緊急招集放送「メットコール」「スタッツコール」について 》

当院では、救急救命措置が必要な患者さんに対して、現場に必要なスタッフを緊急招集する「メットコール」・「スタッツコール」の院内放送がかかることがありますので、あらかじめご理解、ご了承のほどお願い申し上げます。

《 入院中の転倒などにご注意ください 》

入院中は、日常と異なる不慣れな環境下での生活であり、思っている以上に筋力や注意力が低下していることがあります。歩行中の転倒やベッドからの転落にはくれぐれもご注意ください。

なお、移動や歩行に不安のある際にはお手伝いをいたしますので、ナースコールなどでお気軽に声をおかけください。

《 ネームバンド着用のお願い 》

当院では、患者さんが安心して入院加療にご専念いただけるよう日々努力し、細心の注意を払っております。その一環として、入院患者さんには氏名を記入した「ネームバンド」着用のご協力をお願いいたしております。

当院職員は、診察・投薬・処置などに際して、ネームバンドに記入されております患者さんのお名前で、ご本人である事を確認いたします。

お名前が呼ばれなかったり、ネームバンドの確認がなかった場合、患者さんから注意の言葉をかけていただきますようお願い申し上げます。

《 防災について 》

○当院は防災について、十分な管理を行っております。

○当院は耐震対火構造になっておりますので、地震で揺れることはあっても倒壊することはありません。

まず、ご自身の身体を防護され、職員の指示に従ってください。

○病棟内は酸素などを使用しているため、火気厳禁となっておりますのでご協力をお願いいたします。また、喫煙は固くお断りいたします。

○火災を発見したら、すぐに周辺の職員に大声でお知らせください。

また、避難する際は職員の誘導に従ってください。

非常口

～ 大地震に備えて ～

- ☆ 非常放送および職員の指示に従って行動してください。
- ☆ 窓ガラスや蛍光灯の下は破片が飛び危険ですので離れてください。
- ☆ 毛布や雑誌などで頭を保護してください。
- ☆ あわてて外に飛び出さないでください。
- ☆ エレベーターは絶対に使用しないでください。



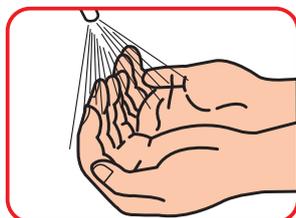
《 院内感染対策に関するお願い 》

当院では、院内における感染症の流行を防ぐことを目的とし、入院患者さんならびにご面会の方へ感染対策に関するご協力をお願いしております。下記について、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

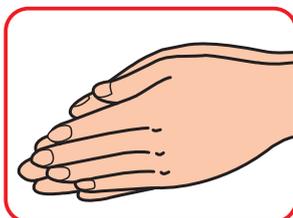
● 手洗い、手指消毒について

- ① 病室に入る前と出た後、食事の前には、手洗い、または、アルコール消毒剤による手指消毒をしていただくようお願いいたします。
- ② アルコール消毒剤は、病室入り口に設置してあるものをお使いください。
- ③ 手指消毒の手順については下図をご参照ください。
- ④ トイレの後にも手洗いをさせていただきようお願いいたします。また、トイレ使用前および使用後は、設置してある便座クリーナーをご使用ください。

手指消毒手順 (アルコール消毒液)



① 噴射する速乾性手指消毒剤を指を曲げながら適量手に受ける



② 手の平と手の平をこすり合わせる



③ 指先、指の背をもう片方の手の平でこする(両手)



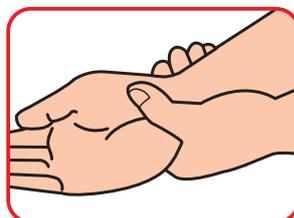
④ 手の甲をもう片方の手の平でこする(両手)



⑤ 指を組んで両手の指の間をこする



⑥ 親指をもう片方の手で包みねじりこする(両手)



⑦ 両手首までていねいにこする



⑧ 乾くまですり込む

《 投書箱について 》

ご来院された方々から広くご意見を伺うための「ご意見箱」は面会出入口近く、および各病棟談話室に設置してあります。ご意見などがございましたら遠慮なくご記入ください。今後の病院運営に役立たせていただきます。

《 ACP(アドバンス・ケア・プランニング) について 》

患者さんの意見を尊重した医療、及びケア、尊厳ある生き方を実現するために、自分が大切にしていること、どんな医療をどこまで受けたいかなど普段から家族の方と話し合い、ノートなどに書いておきましょう。

4

入院中の食事について

《 病院の食事 》

お食事はすべて当院でご用意します。

患者さんの症状や、年齢、性別、身長、体重、生活習慣などを考慮して、必要な栄養量を決め、食事を提供いたします。

病院食以外の食べ物や飲み物については、担当医または看護師にご相談ください。
食事の種類により、米飯のみではなく、パンや麺をお出ししています。

食事の種類	
一般治療食	成人常食 全粥食 五分粥食 三分粥食 流動食 軟菜食学童食 幼児食離乳食
特別治療食	エネルギー調整食たんぱく質調整食 脂肪制限食 塩分制限食 特別な疾患に対応した食事

《 栄養管理の実施 》

入院中は、患者さん個々の身体状況、食欲、消化器症状を確認し、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士などの医療スタッフが協力して栄養管理を行います。

- 朝 食…………… 8時
- 昼 食…………… 12時
- 夕 食…………… 18時
- 補 食…………… 15時と20時
- 小児科おやつ…………… 15時



《 お食事を楽しんでいただくために 》

● 麦ごはん

東京慈恵会医科大学の学祖で、脚気が食事によって予防できることを発見した高木兼寛の教えに基づき、当院では毎日の昼食に麦ご飯をお出ししています。

麦ご飯は、米と麦を7対3と食べやすい割合にして炊いています。

麦の味と食感を味わってください。

● お祝い膳

当院で出産されたお母様には、夕食にお祝い膳をお出ししています。

なお、お祝い膳は和食、洋食のどちらかを選択できます。

● **選択メニュー**

朝食と夕食は、あらかじめ、お手元にお配りした 2 種類のメニューから、お好きな献立を選択していただきます。

※選択メニューは、成人常食を召し上がる患者さんを対象に、毎日行っています。(年末年始除く)

● **特別行事食**

ご入院中の生活を少しでも楽しんでいただくため、季節感のある食材を使用した行事食を、年間 20 回以上ご用意しております。

《 **下膳のお願い** 》

お食事がすみましたら、下膳できる方は専用の下膳カートにお返してください。

《 **栄養食事指導について** 》

● **個人栄養食事指導 (予約制)**

ご予約により、2 階 **G5** 栄養指導室 (正面玄関エスカレーター 2 階正面 9:00 ~ 16:00) にて栄養食事指導を行います。

● **集団栄養食事指導 (予約制)**

同じ病気をもつ患者さんにお集まりいただき、食事療法や調理法をご説明いたします。

《 **その他** 》

食事に対する Q&A

Q1 全体的に味が薄いように思いますが？

A1 1日の塩分は、7.5g (日本人の食事摂取基準) を目安に献立を作成しています。日本人の平均塩分摂取量は10g程度ですので、薄味とお感じになるかもしれません。

Q2 サバを食べるとじん麻しんがでますが？

A2 お話をお伺いして別の食材 (献立) を提供いたします。

Q3 病院の食事はどのようなものができますか？

A3 病院の献立はすべての疾病に対応できるようになっています。1日の中で魚、肉、卵、大豆製品、野菜料理をバランスよく組み合わせています。

食事についてのご意見やご感想をお寄せください。
(食札の裏面にお書きになり、お膳にのせてお返してください。)



5

面会のご案内

《 面会時間 》

	月曜日～土曜日	休診日 (日曜、祝日、大学の記念日など)
一般病棟	14:00～20:00	10:00～20:00
I C U	14:00～20:00 (1回につき3名程度。体調不良の方、小学生以下の方の面会はご遠慮ください。)	
C C U	14:00～20:00	10:00～20:00
小児病棟	11:00～20:00	
7C病棟内クリーンルーム	14:00～20:00 (原則1時間程度)	

【休診日…日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)、大学の記念日(5月1日、10月第2土曜日)】

※新興感染症(新型コロナウイルス感染症等)により、面会の可否や時間等が変更となる場合がございます。詳細については、当院ホームページをご確認ください。

ご入院中の患者さんに面会なさる際は、患者さんの安静や診療の妨げにならないよう、決められた時間内で下記の事項をお守りください。

記

1. 面会受付・時間外受付・救急受付にて「面会申込書」に必要事項をご記入の上、「面会シール」をお受け取りください。
2. 「面会シール」は衣服等の見やすい位置に付けてください。(受付当日のみ有効です)
3. 面会の前に必ず病棟ナースステーションにて面会であることをお申し出ください。
4. 風邪・インフルエンザ・感染性胃腸炎などの感染症にかかっていると思われる方はご面会をお断りしております。
5. 一部の病棟では、面会人数や時間に制限を設けておりますので、職員の指示に従ってください。また、多人数での面会や小学生以下のお子さまの同行をお断りすることがありますので、予めご了承ください。
6. 「面会シール」を付けていない方へは、職員がお声かけすることがあります。
7. ご面会人との病室内での飲食は、他のご入院中の方の迷惑になりますのでお控えください。
8. 個人情報保護法により、電話などで外部から患者さんが入院されているか否かの問い合わせを受けた場合、または、ご面会の方が直接当院に来院し、面会受付に病室など問い合わせが生じた場合は、患者さんのご希望により対応させていただきます。(すべての情報を提供するものではありません。)
9. 面会時の駐車場は、外来駐車場(有料)をご利用ください。
10. 面会時間帯以外の入口について
夜間など面会時間以外で正面玄関が閉鎖されている時間帯(20:00～7:00)に病棟から呼び出しを受けた場合は、時間外出入口(1階)をご利用ください。
11. その他、ご不明な点は職員におたずねください。

6

病室について

病室は個室・2人室・4人室・6人室があります。個室および2・4人室には次の特別療養環境料(室料)のご負担をお願いしております。

特別療養環境室(室料)料金表

2024年4月1日現在

	料金(税込)	一床あたりの床面積(m ²)	室数	設備・その他(全室冷暖房完備)	病棟
特別室	44,000円	24.59	1	浴室・応接セット トイレ・冷蔵庫 テレビ・電話	5A病棟
	29,700円	24.59	1		7A病棟
個室	25,300円	15.00~18.00	33	トイレ・冷蔵庫 テレビ・電話	3C・4A・4C・5A 5B・5C・6A・6B 6C・7A・7B・7C病棟
	24,200円	11.55	2		4C・7B病棟
	23,100円	15.29~16.30	7		4A・4B 5C・6C 7A・7B病棟
	23,100円	16.99~19.20	11	冷蔵庫・テレビ 電話	3C・5A・5B 6A・6B・6C 7A・7B・7C病棟
	22,000円	11.55	4	トイレ・冷蔵庫 テレビ・電話	4A・5A 6A・6B病棟
二人室	9,900円	8.50~9.37	11	テレビ(有料) 冷蔵庫(有料)	4B・5A・5B・5C 6A・6B 7A・7B・7C病棟
四人室	7,700円	8.68~9.30	9	テレビ(有料) 冷蔵庫(有料)	5B・5C・6A・6B・6C 7A・7B病棟
	6,600円	8.66	4	テレビ(有料) 冷蔵庫(有料)	4A・7B病棟
四人室	室料差額なし	9.4	2	テレビ(有料) 冷蔵庫(有料)	無菌室
六人室	室料差額なし	5.82~6.01	67	テレビ(有料) 冷蔵庫(有料)	

注1) 特別療養環境料とは、部屋の広さ、設備等に応じ、患者さんに自費で負担していただくお部屋代のことです。

注2) 特別療養環境料は入院または退院の時間に関係なく、入院日から退院日までの入院日数で計算しますのでご了承ください。(例:1泊2日で入院された場合、2日間として計算されます)

注3) 診療科により入室できない病室区分があります。詳しくは患者支援センターにおたずねください。

7 「限度額適用認定証」について

限度額適用認定証をご用意ください。「限度額適用認定証」を保険証と併せて、当院の窓口にて提示すると、ひと月（1日～月末まで）の窓口でのお支払いが、自己負担限度額までとなります。

また、マイナ保険証をご利用される場合、顔認証付きカードリーダーで情報提供に同意いただくと、窓口でのお支払いが自己負担限度額までとなります。

*** 70歳未満の方** 申請は下記窓口となります。

- 国民健康保険に加入の方 役所の国民健康保険の窓口
- 全国健康保険協会に加入の方 事務所を管轄する協会けんぽ
- 組合・共済保険などに加入の方 加入している組合の窓口

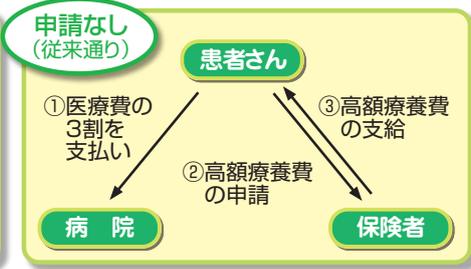
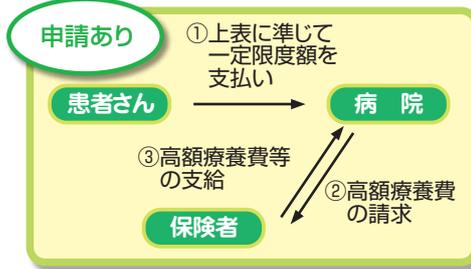
*** 70歳以上の方** 非課税世帯の方は申請が必要です。

- 70歳以上 75歳未満の方 高齢者受給者証を会計窓口へご提示ください
- 75歳以上の方 後期高齢者医療保険証を会計窓口へご提示ください

【参考】高額療養費制度における自己負担限度額（算定基準額）

2018年8月1日から(70歳未満は変更なし)				
対象者	月単位の上限額		対象者	月単位の上限額
	外来			
現役並み 所得者Ⅲ (標準報酬月額83万円以上)	252,600円+ (医療費-842,000円)×1% 【多数回該当:140,100円】		区分ア (標準報酬月額83万円以上)	252,600円+ (医療費-842,000円)×1% 【多数回該当:140,100円】
現役並み 所得者Ⅱ (標準報酬月額53万~79万円)	167,400円+ (医療費-558,000円)×1% 【多数回該当:93,000円】		区分イ (標準報酬月額53万~79万円)	167,400円+ (医療費-558,000円)×1% 【多数回該当:93,000円】
現役並み 所得者Ⅰ (標準報酬月額28万~50万円)	80,100円+ (医療費-267,000円)×1% 【多数回該当:44,400円】		区分ウ (標準報酬月額28万~50万円)	80,100円+ (医療費-267,000円)×1% 【多数回該当:44,400円】
一般所得者 (標準報酬月額26万円以下)	18,000円 (年間上限額: 144,000円)	57,600円 (多数回該当: 44,400円)	区分エ (標準報酬月額26万円以下)	57,600円 【多数回該当:44,400円】
低所得者Ⅱ (住民税非課税年金収入 160万~80万円)	8,000円	24,600円	区分オ (住民税非課税)	35,400円 【多数回該当:24,600円】
低所得者Ⅰ (住民税非課税年金収入 80万円以下)		15,000円		

制度を利用した場合の流れ



注意事項 保険医療機関（入院・外来別）、保険薬局などそれぞれの取扱いとなります。保険外負担分（差額ベッド代など）や入院時の食事代などは対象外となります。

8

退院手続きと入院費のお支払いについて

《 ご退院の手続きについて 》

(1) ご退院時間

ご退院の時間は、原則として、午前10時とさせていただきます。予めご了承をお願いいたします。

(2) 退院時のお支払いについて

お会計の準備ができましたら、ご連絡いたします。

休日にご退院される場合は、前日の 17：00 までにお支払いをお願いいたします。

《 入院中のお支払いについて 》

入院費は月末に締切り、翌日 12 日～ 15 日に請求書をお部屋にお届けいたします。請求書をお受け取りになりましたら、7 日以内にお支払いをお願いいたします。

	お支払い場所	時 間
月曜日～土曜日	入院（会計）受付	8：30～17：00
	入院（会計）受付前の自動精算機	
	外来会計前の自動精算機	
日曜・祝日	救急受付	17：00～翌8：00
	救急受付	終 日

《 利用できるクレジットカード 》



《 その他 》

領収書は、税金の医療費控除などで必要となる場合もございますので、大切に保管してください。なお、領収書の再発行はできません。

9 院内のご案内

入院棟	A棟	B棟	C棟
7階	7A病棟	7B病棟	7C病棟
6階	6A病棟	6B病棟	6C病棟
5階	5A病棟	5B病棟	5C病棟 HCU
4階	4A病棟 HCU	4B病棟	4C病棟
3階	循環器撮影室	手術室・ICU	3C病棟 CCU
2階	栄養部 薬剤部	診療情報室・治験管理室 外来化学療法室・臨床工学部	病院管理部門 会議室
1階	外来会計・事務部 面会受付・ローソン 初診受付(総合案内) 文書カウンター・入院(会計)	実業売店・お薬お渡し口 透析室・内視鏡部・血管撮影室 理容室 キャッシュコーナー	救命救急センター・救急受付 1C病棟 C棟CT室・C棟MRI室 外来手術センター
外来棟			
2階	産婦人科・精神神経科・眼科・内科・心臓外科・感染制御部・小児科・皮膚科・泌尿器科・中央検査部 栄養指導室		
1階	外科・整形外科・形成外科・リハビリテーション科・耳鼻咽喉・頭頸部外科・脳神経外科・脳神経内科 放射線部・患者支援センター・医療相談窓口・がん相談支援センター・飲食スペース		

※公衆電話は各階にあります。

10 サービス施設営業のご案内

店名	場所	営業時間	営業内容など
実業売店	1階	平 日・土曜日／8:00～18:00 日曜日・祝 日／休み	医療用品、衛生材料、衣料品 健康特殊食品、オリジナルグッズなど
ローソン	1階面会出入口横	7:00～21:00 年中無休	衣料品、雑貨、書籍、新聞、 飲料品、食料品(一部)など
理容室	1階	平 日・土曜日／10:00～16:30 (※最終受付:15:30) 日曜日・祝 日／休み	
三菱UFJ ATM	1階	平 日／9:00～18:00 土曜日／9:00～17:00 日曜日・祝日／休み	
駐車場	第1、第2、第3	全 日 24時間 ※21:00～翌6:00迄の入場は 第3駐車場のみ	8:00～12:00 以後2時間増すごとに 100円追加・1,100円／1日

11

院内案内図

